

岐阜就労オフィスとのコラボレーション

7月9日と7月16日には、先輩格の「障がい者就労オフィス」との共同で、「各務原西高等学校」での除草作業を行いました。初めての場所であることはもちろんで



すが、初めてジャンボタクシーでの移動であり、初めて他のオフィスの人との出会いなので、朝から緊張状態でした。



除草作業に取り組みながら、少しずつお互いの様子を見、声を掛け合う姿も見られました。そうした中で、仕事に向かう姿や時給の違いなど気が付いたりすることができました。いい刺激になったと

思います。

高等特別支援学校からの現場実習

岐阜清流高等特別支援学校から実習生を2週間受け入れましたが、大雨警報や外部機関での実習のために実質5日間の実習となりました。写真は、スロープでの清掃の様子ですが、実習生をやさしく受け入れ、一緒に活動する姿には感心しましたが、逆に実習生に教えられる姿もあり反省の連続でした。



除草活動

小学校からの委託を受けて、除草活動を行いました。2名のスタッフが機械に挑戦し、支援員の補助を受けながら安全に使用して活動を進めました。小学校は敷地が広いわりに職員数が少なく、除草が後回しになっているようです。期待に応えられるように、熱中症対策をしっかりして、安全に集中して取り組んでいきます。

座学として

今月で3回目の給料日を迎えました。6月末にはボーナスも支給されました。その時々には、支給された金額や控除された金額などについて、事務室の方に教えていただきました。ぜひ、お金の使い方についても考えてほしいと思います。

また、高等特別支援学校鈴木教諭からは、就労に向けての講話を、短い時間でしたがしていただき、良い刺激を受けることができたと思います。

この他に、「有給休暇の取り方」「キャッシュカードの使い方」「水の飲み方」「新型コロナウイルス対策」などについて、機会を設けて講義を行ってきました。